



かかみがはら

KAKAMIGAHARA NEWS LETTER

「広報各務原」Vol.1265 (2016年1月15日号)



January 2016

1
15

巻頭特集

みんなで考えよう避難所生活

特集2 | 確定申告のお知らせ

特集3 | パークレンジャー大会

かかみがはらっこ | 蘇原中学校

みんな集合 | 各務原太鼓保存会

クローズアップ | 安村佳之さん

表紙テーマ 各務原の匠 / 于俊浩さん(喜祥)

みんなで考えよう

避難所生活

詳細 防災安全課 ☎ 058-383-1190

**考えたことがありますか？
避難所での生活**

大きな災害が起きたとき、お互いに助け合う共助の場となる避難所。地震など、大規模な災害の発生時は、多くの方が避難所で生活を送ることになります。

実際に避難所とはどういうところ、どんな生活になるのでしょうか。いつ起こってもおかしくない災害に備え、避難所についてあらためて考えてみましょう。

避難所での生活とは

避難所となるのは、住んでいる地域の最寄りの小学校などです（各地域の指定避難所は市ウェブサイトでも確認できます）。

その主な役割は、安全の確保、生活場所の提供、物資の供給です。

昨年の7月に行われた防災キャンプでは、市内の小学生が、避難所となる体育館に実際に寝泊まりし、物



資の搬入から炊き出し、段ボールによる寝床作りなどを行いました。それらの体験を通じて、多くの児童から、慣れない環境による避難所生活の難しさが語られました。

籍や宗教の違う、いろいろな人が共同で生活することになります。そのようなとき、自分には何ができるのでしょうか。起こりうるさまざまな出来事に対して、自身の役割をしっかりと認識することがとても重要です。

体験して分かった！

避難所生活の大変さ

まわりに知らない人もいて、落ち着くことができませんでした。
夏なので体育館は暑く、固い床では身体が痛くて、あまり眠れませんでした。



那加第二小学校 6年
近藤暖風さん 柴田太くん

災害が起こったときに、配給の振り分けや、寝る場所の確保など、いきなりやろうと思っても、難しいことが多いと感じました。
普段の生活と違うということが、よく分かりました。



那加第二小学校 6年
大野太くま 野呂京佑くん

やってみよう！

避難所運営ゲーム「HUG」

HUG（ハグ）とは

HUGは、「Hinanzyo Unei Game」の略で、大災害発生時の避難所運営を考えるために開発された模擬体験ゲームです。
途中で起こるさまざまな出来事にどう対応していくか、意見を出し合いながら、ゲーム感覚で避難所の運営を学ぶことができます。

ゲーム内容

参加者（プレイヤー）は、7人程度のグループを作り、年齢や性別、国籍や、それぞれが抱える事情が書かれたカード（避難者）を、避難所の体育館や教室に見立てた平面図に適切に配置していきます。

振り返り、共有する

HUGにおいて重要なのは、カードを置くことではありません。あそこでこうすればよかった、こうするべきだったと、振り返り、お互いに話し合うことがこのゲームの最も重要な目的です。

ゲームの流れ

①避難時の天候や季節、被災状況や避難者の様子などを、あらかじめ設定し、共有します。

②1人が読み上げ係、残りの6人がプレイヤーとなります。

③読み上げ係は、「物資が届くのでスペースの確保をしてほしい」や、「熱があるので、どこかに部屋がほしい」など、さまざまな事象を読み上げていきます。

④読み上げた事象に対して、プレイヤーは災害時要援護者（避難行動要支援者）への配慮をしながら、部屋割り、炊き出し場や仮設トイレの配置などの生活空間の確保、視察や取材対応など、素早く判断し、カードを配置していきます。

⑤カードをすべて配置し終わったら、ゲーム終了です。

⑥終了後、意見交換を行い、各グループで発表、比較検討を行います。

まずは、できることから

食事や物資の配給方法、スペースの確保、障がい者や高齢者などの災害時要援護者（避難行動要支援者）への配慮はどうすればいいのか？避難所での生活は、被害状況や避難者の状態を踏まえ、自らが中心となって運営していく必要があります。

避難所で起こりうる事象にスムーズに対応するためには、避難所での生活を知り、イメージを持つことが大切です。

先に紹介した「HUG」に使用するカードは、防災安全課で貸し出しています。自治会などで、避難所の運営について検討してみませんか。
申込と詳細 防災安全課 ☎ 058 (383) 1190

お知らせ

指定緊急避難場所について

市では、災害対策基本法の改正に基づき、従来の一次避難所を基本とし、新たに「指定緊急避難場所」を指定しました。

【指定緊急避難場所とは】

指定緊急避難場所とは、災害が発生、または発生するおそれのある場合に、住民が緊急的に避難し、災害の脅威が去るまで、一時的に身の安全を守る場所のことです。

指定緊急避難場所は、一次避難所（緑苑小学校を除く小学校、稲羽中学校、緑陽中学校）を基本に指定をしています。しかし、発生した災害の種別によっては、一次避難所ではない、福祉センターなどが指定緊急避難場所になります。

**【こんな時はここに避難を】
土砂災害時**

◆那加第一小学校↓校体育館

洪水時

◆那加第二小学校↓那加福祉センター

◆那加第三小学校↓那加中学校
◆稲羽西小学校・稲羽中学校↓稲羽西福祉センター

確定申告の季節です

所得税・復興特別所得税の

申告・納税は 3月15日まで

詳細 | 市民税課 ☎ 058-383-1114、岐阜南税務署 ☎ 058-271-7111

確定申告会場は2カ所

平成 27 年分の所得税と復興特別所得税、個人事業者の消費税と地方消費税、贈与税の確定申告会場を開設します。会場では、パソコンを利用した確定申告書の作成を行います。

◆産業文化センター会場

期間 2月16日～29日（土・日曜日を除く）の9:30～16:00

場所 産業文化センター1階あすかホール（那加桜町2）

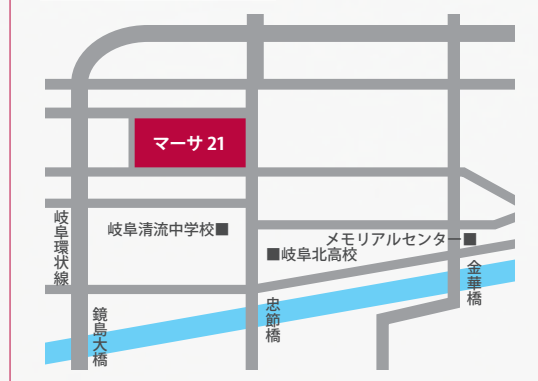
備考 ▶期間中は会場内に、税理士による「無料税務相談所」を開設します▶市役所では所得税の申告書作成指導は行っていません▶ご来場の際は、できるだけ公共交通機関をご利用ください▶車でご来場の方は、市民公園、中央図書館、学びの森などの公共駐車場（3時間まで無料）をご利用ください▶路上や民間店舗などへの駐車はおやめください

◆マーサ 21 会場

期間 2月15日～3月15日（土・日曜日を除く。ただし、2月21日（日）、28日（日）は開設）の9:00～17:00（混雑状況により、受付を早めに終了する場合があります）

場所 「マーサ 21」4階マーサホール（岐阜市正木中1-2-1、地図参照）

「マーサ 21」位置図



……【ご用意いただくもの】……

▶平成 27 年中の収入金額（所得金額）や必要経費の分かる書類（給与や公的年金などの源泉徴収票、配当などの支払通知書など）▶印鑑（スタンプ印でないもの）▶各種控除に必要な領収書や証明書など▶昨年の申告書などの控え▶還付の方は振込先の口座番号が分かるもの（本人名義の口座）▶筆記用具

……【ご注意ください】……

▶会場で検算・確認は行いません▶大変混みますので、時間に余裕を持ってご来場ください▶会場の混雑の状況により受付を早めに終了する場合があります▶2月15日～3月15日の期間中、岐阜南税務署では申告書の提出はできますが、申告書の作成指導は行いません▶ご自身で確定申告書を作成した方は、岐阜南税務署へ郵送や、電子申告「イータックス」で提出してください▶申告会場では、納税証明書の発行や納税はできません

各種控除に必要な書類

社会保険料控除	▶国民年金保険料＝支払証明書▶国民健康保険料・介護保険料・後期高齢者医療保険料＝「納付済額のお知らせ」など、平成 27 年中に支払った金額の分かるもの
生命保険料控除	生命保険料、個人年金保険料または介護医療保険料の控除証明書
地震保険料控除	地震保険料の控除証明書
寄付金控除	寄附した団体から交付された寄附金の領収書、証明書など
障害者控除	▶身体障害者手帳▶療育手帳▶精神障害者福祉手帳▶要介護認定を受けている人は、福祉事務所長が発行する「障害者控除対象者認定書」
医療費控除	▶医療費の領収書（原本）など▶健康保険や生命保険などから医療費に対し補てんを受けている場合、金額の分かる書類など ※健康保険によっては、高額療養費の申請時に領収書が必要となります。先に高額療養費を申請するようにしてください。
雑損控除	▶罹災 ^{りさい} 証明書▶損害を受けた資産の時価が分かるもの▶災害関連支出の領収書など
住宅借入金等特別控除（平成 27 年中に入居した方）	▶住民票（写し）▶住宅取得資金に係る借入金の年末残高等証明書▶家屋の登記事項証明書▶建築工事請負契約書または家屋の売買契約書の写し ※家屋の増改築をした方は、上記の書類に加え、建築確認通知書（写し）、または増改築等工事証明書も必要です。 ※家屋とともに購入した、その敷地に係る借入金のある方は上記の書類に加え、敷地の登記事項証明書、敷地の売買契約書（写し）も必要です。

税務署からのお知らせ

……【確定申告に関する電話相談】……

消費税や地方消費税、所得税の確定申告、贈与税の申告などに関する電話相談は、「確定申告電話相談センター」をご利用ください。

期間 3月15日まで（土・日曜日、祝日を除く）

利用方法 下記番号に電話して、自動音声案内に従い「0」を選択

詳細 岐阜南税務署 ☎ 058-271-7111



……【申告はインターネットが便利！】……

申告書の作成は、国税庁ウェブサイト（<https://www.nta.go.jp>）「確定申告書等作成コーナー」が便利です。所得税の確定申告書等作成コーナーに、給与所得者または公的年金所得者向けの申告書作成画面が新設されました。初めての方でも操作がしやすい画面になっています。作成した申告書は、印刷して郵送などで提出できます。また、自宅やオフィスなどからインターネットを利用した「イータックス」（<https://www.e-tax.nta.go.jp>）で申告・申請ができます。



……【税理士はウェブサイトで検索】……

税理士をお探しの場合は、日本税理士連合会「税理士情報検索サイト」（<https://www.zeirishikensaku.jp>）で検索ができます。

住むまちをもっと好きになるアプリ

i 広報紙

i 広報紙がもっと便利になってリニューアルされました！
この機会にダウンロードしてみませんか？

詳細 秘書広報課 ☎058-1111 内線 2151

i 広報紙の特徴

1 役立つ行政情報を見逃さない！

2 自分に合わせた情報が届く！

3 他の自治体の広報紙も読める！

アプリ配信数 全国 No.1※

※(株)ホープ調べ

広報

スマホで広報紙が読める！

「i 広報紙」は、スマートフォンやタブレット端末で、広報紙を読むことができるアプリ。市でも、昨年12月にサービスを開始し、多くの民さんにご利用いただいています。

「i 広報紙」の特徴は、何といつても場所を選ばず広報紙が読めること。しかし、それ以外にも広報紙を活用するための便利な機能をいくつも備えています。

広報

アプリがリニューアル

そんな便利な「i 広報紙」が、この冬、リニューアルによってさらにパワーアップ！

ここでは、新しく搭載された機能をいくつかご紹介します。

① 新着情報をお知らせ

「お住まいの地域」に設定した、各務原市など自治体の新着情報を、ウェブサイトで取り出して表示。市の情報を、逃さずチェックすることが出来ます。

② あなたに合った情報が届く

「興味のある分野」に設定した、「イベント」「子育て」「まちづくり」などの分野ごとに、ウェブサイトなどの情報をまとめて表示できます。

③ 他の広報紙も制限なく読める

これまで、「お住まいの地域」以外のほか1市までだった、他市町村の広報紙を、数の制限なく読めるようになります。思い出の場所や故郷などの広報紙を、いつでもどこでも、いくつでもお読みいただけます。



Notice

「i 広報紙」内の広告について

「i 広報紙」は、ダウンロード、利用ともに無料のアプリですが、アプリ内に広告が表示されます。この広告はアプリ運営のためのもので、市とは関係ありませんのでご了承ください。また、アプリは無料ですが、情報の受信には通信料が必要となります。ご注意ください。

広報

始め方はカンタン！

「i 広報紙」の利用は、アプリをダウンロードして、簡単な設定をするだけ。すぐにスタートできます。

【専用アプリをダウンロード】

① ▼アイフォーンの方▶「App Store」を起動▼▼アンドロイドの方▶「Google play」を起動

② 「i 広報紙」で検索し、アプリをダウンロードする

【個人設定を入力】

① アプリの初回起動時に表示される、「お住まいの地域」・「興味のある分野」・「性別」・「生年月」を入力

② 「利用開始」をタップして、登録完了！

地域の絆でまちをきれいに、美しく！

パークレンジャー

詳細 河川公園課 ☎058-383-1533



「地域の交流にも役立っています」

野口パークレンジャー

代表 安江 捷 さん
(蘇原野口町)



私たち、「野口パークレンジャー」は、平成13年に発足、現在26人で活動を行っています。

主な活動は、岐阜鵜沼線やいちよう通りなど道路沿いの花壇の花飾りや、清掃・除草など。月に1回のペースで活動しています。

花が咲いて、まちがきれいになったときの喜びはもちろんですが、パークレンジャーの活動により地域の交流が生まれ、高齢者にとっては外に出るきっかけになったりと、いい効果も生まれています。

今後も、「自分たちのまちは自分たちの手で」の精神でがんばります。



市内に広がる自然豊かな公園、市を流れる大小の河川、市民の憩いの場となっている地域の広場など…。そんな、各務原の美しい自然や景観を守っている団体が「パークレンジャー」の皆さんです。

長年、まちの「美化」に貢献！

パークレンジャーは、市内の道路や公園、河川や広場などの緑化や清掃、また、公共施設利用者へのマナー指導などを行う市民団体。平成13年のスタートから、ボランティアとして市の美化に貢献しています。

登録者数は約1800人

スタート当初は、12団体241人だった登録者数も、現在は59団体1807人と、大幅に増加しています。活動の内容も、清掃や緑化以外に、樹木剪定や花飾りなど団体によつてさまざま。それぞれ地域の特性に合わせた活動を行っています。

登録した団体には、市から帽子を貸与するほか、認定証の交付、保険への加入や、活動で使用する物品などの貸与も行っています。

あなたも「パークレンジャー」の活動を始めてみませんか？

登録は随時受け付け！

パークレンジャーの登録は、随時受け付けています。

詳細など、お気軽にお問い合わせください。

対象 1年以上継続して活動できる、5人以上の団体

申込 河川公園課(市役所2階)、または市ウェブサイトでダウンロードした申込書に記入して、直接、河川公園課へ

活動に興味のある方は

パークレンジャー大会

パークレンジャーの活動を皆さんに知ってもらい、活動の輪を広げるためのイベントです。

講演では、作業時の安全確保についてお教えします。気軽にご参加ください。

日時 1月30日(土) 午後2時～4時30分

場所 中央図書館4階 多目的ホール(那加門前町3)

定員 150人(当日申込順)

内容 ▼花と緑コンクール表彰式▼講演「安全な作業のために」西村正・林材業安全技能師範備考 記念品をお渡しします

中央ライフの講座
に参加しませんか

【ママだけの特別な時間！子育てママのリラックス講座】

日時 ①2月13日(土)②27日(土)③3月11日(金)④25日(金) いずれも19:00～20:30(全4回)

場所 蘇原コミュニティセンター(蘇原野口町1)

対象 高校生までの子どもがいる女性

定員 各16人(複数回参加できる方を優先して、抽選)

内容 ①「好きな香りでアロマハンドマッサージ」たかみじゅんこ②「足指セラピー&カラダほぐし」鏑山和泉③「パーソナルカラー」池田あゆみ④おいしい紅茶タイム(実習)」



費用 受講料1回300円、材料費①800円④1000円

申込期限 2月2日

備考 ▷お子さんの同伴も可(講座中は別室で託児)▷申込記載事項=参加希望日、託児を希望する方は氏名、学年または年齢

【夫婦でチャレンジ講座「知っていると便利！サバイバル・イングリッシュ」】

日時 2月14日(日) 13:00～14:30

場所 蘇原コミュニティセンター(蘇原野口町1)

定員 20人(夫婦での申込を優先し、抽選)

講師 松家鮎美・岐阜女子大学助教

費用 300円

申込期限 2月2日

【子育てママのクラフト講座「パーストーンでプレスレット」】

日時 2月20日(土) 10:00～11:30



場所 蘇原福祉センター(蘇原吉新町2)

対象 高校生までの子どもがいる女性

定員 12人(抽選)

講師 三輪明美・(株)クリスタル・ワールド カラフルタウン岐阜店店長

費用 受講料300円、材料費1セット1000円(3セットまで)

申込期限 2月9日

備考 ▷お子さんの同伴も可(講座中は同室で託児)▷申込記載事項=希望セット数、お子さんを同伴する方は氏名、学年または年齢

【共通事項】

申込と詳細 各申込期限(必着)までに、「講座名、参加者の氏名、住所、電話番号、各申込記載事項」を明記し、メール chuolife@city.kakamigahara.gifu.jp または、往復はがきで〒504-0813 蘇原中央町2-1-8、中央ライフデザインセンター(窓口申込は、はがき1枚持参) ☎058-389-1820

バレンタイン
スイーツ講座

動物性食品を使わず、イソフラボンたっぷりの豆腐を使った、ソイチョコケーキとソイチョコトリュフを作ります。



日時 2月12日(金) 10:00～13:00

場所 東ライフデザインセンター(鵜沼朝日町3)

定員 16人(申込開始時点で定員を超えた場合は抽選)

講師 廣瀬麻紀

費用 1500円(受講料300円、材料費1200円)

申込と詳細 1月29日 10:00～費用を持参し、東ライフデザインセンター ☎058-384-0507

文化財防火デー
防災訓練

1月26日の「文化財防火デー」にちなみ、防災訓練を行います。文化財防火デー当日は、市内11カ所で防火査察も行います。

日時 1月24日(日) 9:00～10:30

場所 村国座(各務おがせ町3)

対象 地元自治会、地元消防団、女性防火クラブなど

内容 消火器やポンプ車による消火訓練、通報訓練など(予定)

備考 ▷少雨決行、荒天時は2月7日に延期▷延期を当日7:00～消防情報テレホンサービス(☎0180-995-494)で案内

詳細 文化財課 ☎058-383-1475

「鵜沼古市場遺跡」
現地説明会

日時 1月23日(土) 10:00～15:00(学芸員による解説=①10:30～②14:00～)

場所 鵜沼古市場遺跡(鵜沼南町6)、鵜沼南町会館

備考 ▷少雨決行、雨天時は24日に延期▷駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください

詳細 埋蔵文化財調査センター ☎058-383-1123



絵で伝えよう わたしの町のたからもの

小中学生が描いた、各務原の文化財や風景などの絵画を展示します。

期間 ▷1月13日 9:00～18:15:00=産業文化センター(那加桜町2)▷1月20日 9:00～24日 15:00=川島ライフデザインセンター(川島河田町)▷1月26日 9:00～2月3日 15:00=中山道鵜沼宿脇本陣(鵜沼西町1)

詳細 各務原ユネスコ協会 ☎058-382-5337

川島ライフ短期講座
春の和菓子作り

季節を感じられる、うぐいす餅や桜餅など、家庭でも気軽に作ることができる和菓子を、基本から教わります。

日時 2月12日(金) 9:30～12:00

場所 川島健康福祉センター調理室(川島松原町)

対象 成人

定員 20人(申込順)

講師 信田充康・(株)餅信代表取締役社長

費用 900円(当日支払)

申込と詳細 1月22日 9:00～直接または電話で、川島ライフデザインセンター(川島河田町) ☎0586-89-3686

交通事故発生状況

		前年比
人身事故	588件	-107件
死者	5人	+3人
負傷者	805人	-117人
物損事故	4997件	-7件
平成27年12月23日現在		

障がい者対象

市臨時職員・嘱託職員を募集

採用予定人員 2人

職務内容 ▷行政事務=来客の対応、パソコン入力業務▷学校用務員=市内学校で、校内外の草刈や清掃などの維持管理業務、来客の対応、施設・設備の管理に必要な軽易な作業、文書の印刷

対象 身体障がい者(身体障害者手帳の交付を受けている方)、知的障がい者(児童相談所、知的障がい者更生相談所、精神保健福祉センター、精神保健指定医または障害者職業センターにより知的障がいと判定された方)、精神障がい者(精神保健福祉手帳の交付を受けている方)で、以下の要件を満たす方▷自力で通勤ができ、介護なしに仕事ができる方▷口頭による面接試験に対応できる方

申込用紙の交付

窓口 人事課(市役所3階)、市民サービスセンター

償却資産の申告は
2月1日までに

対象 土地・家屋以外で、事業を営むために事業用資産(構築物、機械装置、工具、器具・備品)を所有している方

備考 ▷事業者で申告用紙が届いていない方、新しく資産を購入した方、新規で事業を開始した方は下記へ連絡▷申告内容が前年と同じ、該当資産がない、廃業したなどの場合も申告が必要

詳細 資産税課 ☎058-383-4740



あすなろ教育相談

日時 祝日を除く、月～金曜日の9:00～16:00

場所 産業文化センター7階相談室(那加桜町2)

対象 悩み、心配事をもつ市内在住の児童生徒または保護者

申込と詳細 祝日を除く、火～金曜日の13:00～16:00に、あすなろ教育支援センター ☎058-383-1487

試験日 面接 2月12日(金)

受付期間 1月15日～29日 8:30～17:15

(土・日は閉庁日のため受付できません)

郵送の場合は1月28日(木)必着

郵送 封筒の表に「申込書請求」と朱書

し、82円分の切手を貼って返信先を明記した返信用定形封筒(長形3号)と連絡先を明記したものを同封し、人事課

インターネット 市ウェブサイトから受験申込書と受験票をダウンロードしてA4の白紙に印刷

申込方法

所定の申込書と受験票に必要事項を記入し、写真を貼って、窓口持参か郵送で提出

窓口 受付期間内に人事課へ提出

郵送 封筒の表に「受験申込」と朱書し、一般書留か簡易書留で送付。その際、82円分の切手を貼り返信先を明記した返信用定形封筒(長形3号)を同封

申込と詳細 〒504-8555 那加桜町1-69、各務原市役所人事課 ☎058-383-1111 内線2236



 市税などの納付は
口座振替で

口座振替の申し込みをする
と、指定の口座から各納期限日
に自動的に振替納付されるた
め、納め忘れもなく大変便利
です。ぜひご利用ください。

【口座振替の申込】

預貯金口座のある市指定の金融
機関で申し込んでください

【振替口座の変更】

取扱金融機関や引き落とし口座、
口座名義人を変える場合は、「新
規」として申し込んでください

【口座振替の廃止】

口座振替の必要がなくなった場
合や、口座を解約するときは、
金融機関で廃止手続きをしてく
ださい

【口座振替の開始】

口座振替は、申し込み月の翌々
月以降の月末納期分から開始・
変更・廃止となります。1月中
に新規申し込みをした場合は、
3月以降の月末納期分から開始
されます

備考 ▷保育料・学童保育料、
住宅使用料、下水道事業受益者
負担金は、ゆうちょ銀行の利用
はできません▷残高不足で口座
振替ができなかった場合は、金
融機関などで直接納めていた
きます▷保険料の年金天引きな
ど、口座振替をご利用できない
場合もあります▷市税、国民健
康保険料、後期高齢者医療保
険料、介護保険料は「口座振替
はがき」による申し込みも可能
です。ただし、ゆうちょ銀行は
利用できません

詳細 ▷市税＝税務課 ☎ 058-
383-4703 ▷国民健康保険料＝
医療保険課 ☎ 058-383-1112 ▷
後期高齢者医療保険料＝医療保
険課 ☎ 058-383-1128 ▷保育料・
学童保育料＝子育て支援課 ☎
058-383-1154 ▷水道料金・下

水道使用料＝環境水道部総務課
☎ 058-383-7113 ▷介護保険料
＝介護保険課 ☎ 058-383-1778
▷岐阜中流用水使用料＝農政
課 ☎ 058-383-1129 ▷下水道事
業受益者負担金＝下水道課 ☎
058-383-7114 ▷住宅使用料＝
建築指導課 ☎ 058-383-1482

 中学校の
入学通知書を送付

来年度、中学校へ入学する児
童（平成 15 年 4 月 2 日～平成
16 年 4 月 1 日生まれの方）の
ご家庭に、入学通知書を 1 月中
にお届けします。

入学通知書が 1 月中旬に届か
ない場合や、次のような場合は
学校教育課までご連絡ください。
▷国立、私立の中学校、特別支
援学校などの中学部へ入学する
▷住所、氏名などに誤りがある
▷住所などを変更した、または
入学日までに住所などを変更す
る予定がある▷他市町村発行の
入学通知書がある▷病気、その
他やむを得ない理由のため、就
学猶予・免除を希望する

詳細 学校教育課 ☎ 058-383-11
18

 ご利用ください
稲田園

利用時間 9:00 ～ 16:00（入浴
は 10:00 ～ 15:00）

対象 60 歳以上の方

内容 大浴場、囲碁将棋、カラ
オケ、集会室、軽スポーツ（ク
ロリティ、スロットボール、卓
球）、運動器具（ウォーキング、
エアロバイク）

費用 100 円

備考 ▷日曜日、祝日、年末年
始は休園▷シニアクラブなど
10 人以上の団体は、バスで無
料送迎します

詳細 稲田園（須衛 2469 番地）
☎ 058-370-4321

 「ぎふっこカード
プラス」交付開始

対象 県内在住で、18 歳未満
の子どもが 3 人以上いる世帯、
または、3 人目の子どもを妊娠
中の方がいる世帯

持参品 交付申請書、申請者を
確認できる書類（保険証、運転
免許証など）・18 歳未満の子
どもが 3 人以上いることが確認
できる書類（保険証、母子健康
手帳など）

備考 郵送による交付を希望す
る場合は、申請書と上記書類の
写し、82 円分の切手を同封し、
〒 500-8570 岐阜市藪田南 2-1-
1、県子育て支援課

申込と詳細 県子育て支援課 ☎
058-272-1111 内線 2684、市子
育て支援課 ☎ 058-383-1555

 ご相談ください
人権擁護委員

1 月 1 日付けで長谷川繁さん
（新任）が法務大臣から人権擁
護委員に委嘱されました。

人権擁護委員は、いじめや差
別問題など人権に関する相談を
法務局や市役所などで受けてい
ます。相談は無料で、秘密厳守
です。お気軽にご相談ください。
詳細 まちづくり推進課 ☎ 058-
383-1884

 ペットも災害に
備えましょう

災害が起こったときに、ペッ
トの安全を守るには日ごろの備
えが大切です。迷子札やマイク
ロチップなどの「所有者明示」
を心がけましょう。

また、避難所でほかの人の迷
惑にならないように、むやみに
吠えない、ケージに慣れておく
などのしつけを行いましょう。

詳細 岐阜保健所 ☎ 058-380-3
003

 写真判定記録シ
テムを導入

独立行政法人日本スポーツ振
興センターのスポーツ振興くじ
（toto）助成金で、第 4 種公認陸
上競技場に公認記録が可能とな
る、判定用カメラなどの写真判
定記録システムを購入しました。
この事業は、スポーツ振興くじ
（toto・BIG）の収益を財源として
います。

詳細 スポーツ課 ☎ 058-383-
1231

 都市計画変更案を
縦覧できます

期間 1 月 15 日～ 29 日 8:30
～ 17:15（土・日曜日を除く）

場所 県都市政策課（岐阜市藪
田南 2-1-1）または、市都市計
画課（那加桜町 1、市役所 2 階）

内容 ①区域区分の変更（県決
定）②用途地域の変更（市決定）
備考 ▷②は市都市計画課のみ
▷期間満了日までに、①は県知
事に、②は市長に意見書を提出
することができます

詳細 県都市政策課 ☎ 058-272-
1111 内線 3755、市都市計画課
☎ 058-383-1111 内線 2732

 お詫びと訂正

広報紙 12 月 15 日号 6 ページ、
くらしとけんこう「市民体育大
会 少林寺拳法優勝者」の記載
に誤りがありました。【中学生】
有段の「江口由紀さん」は、「江
口由起さん」の誤りでした。

詳細 スポーツ課 ☎ 058-383-
1231

 シルバー人材
センター会員募集

健康で働く意欲のある高齢者
を募集しています。仕事を通じ
て、友達作りや健康管理、生き
がいの発見をしませんか。

対象 市内在住で 60 歳以上の
健康な方

【入会説明会】

日時 1 月 19 日、2 月 2 日・16
日、3 月 1 日・15 日、4 月 5 日・
19 日 いずれも火曜日 15:00 ～

場所 東亜町会館（那加東亜町）

持参品 筆記用具

備考 本人がお越しください

詳細 市シルバー人材センター
☎ 058-371-2300

 「保険料納付済額の
お知らせ」の送付

平成 27 年中に納付された国
民健康保険料・介護保険料・後
期高齢者医療保険料の納付済額
のお知らせを 1 月下旬に送付し
ます。所得税の確定申告、また
は市民税・県民税の申告の際に
社会保険料控除の参考資料とし
てご利用ください。

詳細 ▷国民健康保険料＝医
療保険課 ☎ 058-383-1112 ▷介
護保険料＝介護保険課 ☎ 058-
383-1778 ▷後期高齢者医療保
険料＝医療保険課 ☎ 058-383-
1128

 障がい者就労体験・
就労相談

日時 2 月 5 日（金） 13:30 ～
14:30

場所 総合福祉会館（那加桜町 2）

対象 65 歳未満の障がい者（身
体・知的・精神）の方、または家族

内容 ▷主に布をたたむ軽作業
体験▷就労個別相談（希望者）

申込と詳細 地域活動支援セン
ター・ザールせいすい ☎ 058-23
5-6080

 後期高齢者医療
保険料の納付

後期高齢者医療保険料の納付
方法には、年金天引による「特
別徴収」と、納付書や口座振替
による「普通徴収」があります。

75 歳で後期高齢者医療制度
に加入された初年度は「普通徴
収」となります。口座振替を希
望する場合は、金融機関で手続
きが必要です。

また、今まで国民健康保険料
を口座振替で納付されていた方
も、手続きが必要ですのでご注
意ください。

次年度以降の納付方法は、市
役所からの通知書を確認し、納
め忘れがないようお願いしま
す。

詳細 医療保険課 ☎ 058-383-
1128

 家庭不用品
交換銀行**【使ってください】**

▷チャイルドシート▷乳児用歩
行器▷クーハン▷婦人用自転車
▷ひな人形（3 段）▷学習机▷オ
イルヒーター▷電動式ベッド

【さがしています】

▷ピアノ▷ベビーバス▷ベビー
ベッド▷CD デッキ▷ジャング
ルジム▷三輪車▷卓球台一式▷
座敷机▷子ども用すべり台

備考 12 月 22 日現在の状況

詳細 環境政策課 ☎ 058-383-42
31

 日商簿記検定試験

期日 2 月 28 日（日）

場所 産業文化センター（那加
桜町 2）

費用 ▷2 級＝ 4630 円▷3 級
＝ 2570 円▷4 級＝ 1640 円

申込と詳細 1 月 29 日までに
各務原商工会議所 ☎ 058-382-7
101

**テクノプラザ
CAD 研修****【SOLID WORKS 基礎】****期間** 1 月 19 日～20 日(2 日間)**費用** 2 万 160 円**【CAD 設計技術者が学ぶ機械製
図基礎】****期間** 1 月 21 日～22 日(2 日間)**費用** 1 万 6200 円**【リバーズエンジニアリング入
門】****期日** 1 月 27 日(水)**費用** 9800 円**【共通事項】****備考** 市内の方の費用(市・県
減免適用後。大企業は除く)**詳細** VR テクノセンター ☎ 05
8-379-6370**受けよう！
普通救命講習****日程** 2 月 21 日(日) ▷講習Ⅲ
(小児) = 9:00～12:00 ▷講習Ⅰ
(成人) = 13:00～16:00 ▷講習
Ⅱ(成人) = 13:00～17:00**場所** 消防本部研修室(那加桜
町 1)**対象** 市内在住、在勤の方。た
だし、講習Ⅱは AED を設置ま
たは設置予定の事業所の方**定員** 各 20 人(申込順)**持参品** 筆記用具、飲料水**備考** 修了証を発行します**申込と詳細** 2 月 19 日までに
電話で消防本部救急指令課 ☎ 0
58-382-3596**難病医療福祉
相談会****日時** 2 月 7 日(日) 13:00～
16:00(受付 12:30～15:00)**場所** 総合福祉会館(那加桜町 2)**内容** ▷神経内科▷整形外科▷
膠原病内科▷内分泌内科▷福祉
相談▷就労・職場の悩み相談**詳細** 県難病団体連絡協議会 ☎
058-214-8733**お済みですか？
各種検診****【ヤング健診】****対象** 18 歳～39 歳(年度末年齢)**内容** 身体測定、血液検査、尿
検査、血圧測定、心電図、便潜
血検査(オプション検査)**費用** 500 円**【胃がん】****対象** 40 歳以上**内容** ①胃部エックス線検査②
胃内視鏡検査**費用** ① 1500 円② 2500 円**【大腸がん】****対象** 40 歳以上(年度末年齢)**内容** 便潜血検査**費用** 500 円**【子宮がん】****対象** 20 歳以上の女性(2 年
に 1 回)**内容** ①頸部の細胞診②体部の
細胞診(医師が必要と認めた場合)**費用** ① 1000 円② 1500 円**【前立腺がん】****対象** 50 歳以上の男性**内容** 血液検査(PSA 検査)**費用** 1000 円**【肝炎ウイルス】****対象** 40 歳以上で、過去に検
査を受けていない方**内容** 血液検査(B・C 型肝炎ウ
イルス)**費用** 500 円**【歯周疾患】****対象** 次の期間生まれの方▷昭
和 19 年 1 月 1 日～20 年 4 月 1 日
▷昭和 24 年 4 月 2 日～25 年 4
月 1 日▷昭和 29 年 1 月 1 日～
30 年 4 月 1 日▷昭和 34 年 1 月
1 日～35 年 4 月 1 日▷昭和 39 年
1 月 1 日～40 年 4 月 1 日▷昭和
44 年 1 月 1 日～45 年 4 月 1 日
▷昭和 49 年 1 月 1 日～50 年 4 月
1 日▷昭和 54 年 1 月 1 日～55
年 4 月 1 日▷昭和 59 年 1 月 1
日～60 年 4 月 1 日▷平成元年
4 月 2 日～2 年 4 月 1 日▷平成

／6 年 4 月 2 日～7 年 4 月 1 日

内容 口腔内診査**費用** 300 円**【共通事項】****実施期間** 2 月 29 日まで**場所** 市内指定医療機関**備考** 職場などで受診可能な方
や各検診対象疾患の治療中、経
過観察中の方は対象外**詳細** 健康管理課 ☎ 058-383-
1115**ことばの相談****日時** ▷2 月 5 日(金) = 那加・
稲羽・川島・蘇原地区在住の方
▷2 月 12 日(金) = 鵜沼地区在
住の方 いずれも 9:30～11:00**場所** 総合福祉会館(那加桜町 2)**備考** ▷予約が必要です▷駐車
料の補助があります**詳細** 健康管理課 ☎ 058-383-1
115**妊娠期から始める
ハッピー子育て講座****日時** 2 月 28 日(日) 9:30～
11:00(受付 9:00～9:30)**場所** 中央図書館 4 階多目的
ホール(那加門前町 3)**対象** 分娩予定日が平成 28 年
5 月～7 月の妊婦とその家族**定員** 160 人程度(申込順)**講師** 心療内科医師、助産師、
保健師**内容** 親子の愛着
と情緒関係、抱っ
このポイント、乳
幼児の発達、赤ちゃ
んとの生活イメー
ジなど(希望者には 11:00～11:45
に体験を実施)**持参品** 母子健康手帳、筆記用
具、出席カード(お持ちの方のみ)**備考** 動きやすい服装で参加し
てください**申込と詳細** 健康管理課 ☎ 058-
383-1116**のびのび測定****期日** 2 月 24 日(水)**受付時間** 9:30～10:30**場所** 総合福祉会館(那加桜町 2)**対象** 乳幼児**内容** 身体計測、育児相談**持参品** 母子健康手帳**詳細** 健康管理課 ☎ 058-383-1
115**年長児の予防接種
「麻しん・風しん」****期間** 3 月 31 日まで**備考** ▷予防票兼接種券のない
方は、母子健康手帳を持参し、
健康管理課へ▷市内指定医療機
関で予約をしてください▷予防
接種には、原則保護者の同伴が
必要です。やむをえず親族など
が同伴する場合は、同伴者の同
意をもって保護者の同意とする
旨の委任状の提出が必要です
詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1
115**休日や夜間などの
急病のときは**

受診の際は、保険証、後期高齢者医療被保険者証、福祉医療費受給者証、健康手帳などを持参してください。

医療機関	医療機関	詳細
休日に 急病のとき	2 月の休日急病診療所 ☎ 058-383-9151(時間内)	那加桜町 2、総合福祉会館内／7 日(日)・11 日(木・祝)・14 日(日)・ 21 日(日)・28 日(日) いずれも 9:00～11:30、13:00～15:30／内科・小児科
	2 月の歯科救急当番	7 日(日)／太田歯科 ☎ 058-384-6666／緑苑南 3 11 日(祝)／大野歯科クリニック ☎ 058-384-8855／鵜沼東町 2 14 日(日)／おおはし歯科クリニック ☎ 058-383-8317／蘇原野口町 3 21 日(日)／恩田歯科 ☎ 058-389-0053／尾崎北町 7 28 日(日)／加藤歯科医院 ☎ 058-382-0650／那加東那加町 いずれも 9:00～15:00(開設日の診療時間中のみ)
夜間 お子さんが 急病のとき	小児夜間急病センター ☎ 058-251-1101	岐阜市鹿島町 7-1(岐阜市民病院内)／月～土曜日(祝日を除く) 19:30～23:00(受付は 22:30 まで)／小児科(対象は 15 歳以下)
	岐阜市休日急病センター ☎ 058-253-7277(時間内)	岐阜市鹿島町 7-1(岐阜市民病院内)／日曜日・祝日・年末年始 19:00～23:00(受付は 22:30 まで)／内科・小児科
	小児急病センター ☎ 058-246-1111	岐阜市野一色 4-6-1(岐阜県総合医療センター救急外来) 小児科(対象は 15 歳以下)
電話で案内	救急医療情報センター ☎ 058-382-3799	年中無休 24 時間対応。症状に応じて医療機関を電話で案内します。 情報提供後、マイカーなどで受診してください。

中央図書館

☎ 058-383-1122

BOOK

あなたのまちへ図書館がやってくる
2月の移動図書館車さつき号

移動図書館「さつき号」は、最大 3000 冊の本を載せて、市内 42 カ所のステーションを月に 1 回または 2 回巡回します。

【臨時開設】

中央ライフデザインセンター図書室の休館に伴い、2月16日（火）に臨時の巡回を行います。

期日	場所・時間（滞在時間は 30 分・※は 40 分）
2 日 (火)	真墨田神社（9:40 ～）、貞照寺（10:30 ～）、加佐美神社（13:40 ～）、おがせ公園（14:30 ～）
3 日 (水)	つつじが丘ふれあいセンター①（9:40 ～）、鵜沼中央公園（10:30 ～）、尾崎市民サービスセンター前（13:40 ～）、桐野町ふれあいセンター※（14:20 ～）
4 日 (木)	清住町公民館（9:40 ～）、月丘団地西側（10:30 ～）、JA 西市場跡地（13:40 ～）、尾崎公園※（14:20 ～）
5 日 (金)	鵜沼東福祉センター（9:40 ～）、新鵜沼台コミュニティセンター①※（10:20 ～）、稲羽東福祉センター（13:40 ～）、東ライフデザインセンター①※（14:20 ～）
9 日 (火)	川島笠田町公民館（9:40 ～）、川島市民サービスセンター西駐車場※（10:20 ～）、大佐野町公民館（13:40 ～）、三井山官舎①※（14:20 ～）
10 日 (水)	東山ニュータウンふれあい集会所（9:40 ～）、三ツ池町 3 丁目（ヴァンデュール各務原前）（10:30 ～）、成清町公民館（13:40 ～）、稲羽西福祉センター※（14:20 ～）
11 日 (木)	稲羽地区体育館（9:30 ～）、琴が丘ふれあい会館※（10:20 ～）、丸子町ふれあいセンター（13:40 ～）、鵜沼福祉センター（14:30 ～）
16 日 (火)	市民会館駐車場（11:00 ～ 12:00、臨時開設）
23 日 (火)	弓道場（9:30 ～）、松が丘松田公園※（10:20 ～）、つつじが丘ふれあいセンター②※（13:40 ～）、中山道鵜沼宿駐車場（14:30 ～）
24 日 (水)	那加地区体育館（9:30 ～）、出前図書館（企業やサークル、各種団体からの依頼を募集しています）、柿沢ふれあいセンター（14:30 ～）
25 日 (木)	山の前公民館（9:30 ～）、東ライフデザインセンター②※（10:20 ～）、各務原区コミュニティセンター（13:30 ～）、新鵜沼台コミュニティセンター②※（14:20 ～）
26 日 (金)	三井山官舎②※（9:40 ～）、稲羽ふれあいセンター（10:30 ～）、そはらふれあいセンターそらーら（13:40 ～）、各務福祉センター（14:30 ～）
3 月 1 日 (火)	大伊木町ふれあいセンター（9:40 ～）、鵜沼南町会館（10:30 ～）、大野町公民館（13:30 ～）、慈光園※（14:20 ～）

世界淡水魚園水族館 アクア・トト ぎふ

☎ 0586-89-8200

NATURE

冬季もイベント充実！
アクア・トト 2月のイベント情報

■企画展「世界のハイギョ」

肺で呼吸をする魚「ハイギョ」。アフリカ、南米、オーストラリアに生息する世界中のハイギョを全種類集めました！

期間 4月10日（日）まで

費用 入館料のみ

■テーマ水槽

「おさかなたちのバレンタイン♡ホワイトデー」

チョコレートと、お返しのジュエリーをイメージした生き物を展示します。どなたも無料でご覧いただけます。

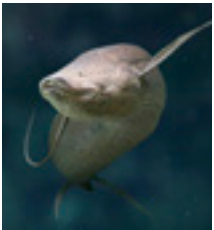
期間 1月26日～3月13日

【共通事項】

入館料 大人 1500 円、65 歳以上 1350 円、中学高校生 1100 円、小学生 750 円、幼児（3 歳以上）370 円

〒 501-6021 川島笠田町 1453

⑨ 2/8・3/14



BOOK

気になる「旬」の本を紹介
図書館展示コーナー

■中央図書館 ▷「冬の本展」＝2月14日まで▷「防災・ボランティアの本展」＝1月14日～3月11日

■川島ほんの家 「ハートの本」＝1月23日～2月14日

■もりの本やさん ▷「冬のえほん」＝2月18日まで▷「冬の生活に役立つ本」・「寒い冬をあたたく過ごす本」・「鬼のほん」・「災害を考える本」＝1月23日～2月18日

ART

気軽にお越しください
図書館 3 階 市民ギャラリー催し物

■岐阜版遊会木版画展

期間 1月26日～31日 10:00～17:00（26日は12:00～）

詳細 岐阜版遊会・村土 ☎ 058-382-6792

〒 504-0911 那加門前町 3-1-3

⑨ 1/18・22・25、2/1・8・12・15～19・22・29

少年自然の家

☎ 058-370-5280

NATURE

体験しよう！日本の伝統文化
餅つき&簡単風づくり ファミリーデー②

1 グループで 2 升のお餅をつき、つきたてのお餅を雑煮で食べます。食べなかったお餅は、のし餅にして持って帰ります。

日時 2月20日（土） 9:00～16:00

場所 少年自然の家

対象 ▷市内の年中～大学生までの子どもを含む 8 人以内の家族▷2 家族以上合同の 8 人以内のグループ（5～7 人を奨励、年少児以下は不可）

定員 20 グループ（抽選）

内容 餅つき、風作り・風揚げ

費用 大人 800 円、子ども 700 円、餅代 1320 円（1 グループ）

備考 抽選結果は、締切後 1 週間をめどにお知らせ
申込と詳細 2月6日（必着）までに、郵便はがきに「郵便番号、住所、代表者氏名、電話番号、参加人数、申込者全員の名前・ふりがな・年齢（2月20日現在）・性別、キャンセル待ちをするか否か」を記入して、少年自然の家「ファミリーデー②」係

〒 509-0143 鵜沼小伊木町 4-213

⑨ 月曜日、祝日

市民会館・文化ホール

☎ 058-389-1818

STAGE

假屋崎省吾フラワーデモンストレーション&トークショー 春爛漫

多方面で活躍する華道家、假屋崎省吾さんによるフラワーデモンストレーションと、トークショーを開催します。

日時 4月9日（土） 14:00～

（開場 13:30～）

場所 文化ホール

出演 假屋崎省吾・華道家

費用 3000 円（全席指定）

チケット販売 1月15日 10:00～、市民会館（仮事務所で販売）、市ブランド創造課（産業文化センター 6 階）、東・川島ライフデザインセンター、マーサ 21、マーゴ、チケットぴあ（P コード：631-268）、サークル K、サンクス、セブンイレブン

備考 未就学児の入場はご遠慮ください



河川環境楽園 自然発見館

☎ 0586-89-7022

CULTURE

大人も子供も楽しめるクラフト体験
「おもしろ工房」

一般の市民の方が講師を務めます。小さな子どもから大人まで、一緒にクラフトを楽しみましょう。

■私だけのポストカード作り

季節の草花や野菜などを描いて、オリジナルの絵手紙を作ります。

日時 1月19日（火）・20日（水）・21日（木）・26日（火）・27日（水）・28日（木） 10:30～15:00

費用 300 円（2 枚）

■よのさんの木工教室

木や竹、木の実など自然の素材を使って、動物や昆虫を作ります。

日時 1月23日（土） 10:00～16:00

費用 100 円～

■作って遊ぼう！紙工作

紙を使って、コマや季節の折り紙などを作って遊びます。

日時 1月23日（土）・24日（日） 10:00～15:00

費用 100 円～（子どもは無料）

〒 501-6021 川島笠田町

⑨ 第 2 月曜日（祝日の場合は翌日）

STAGE

市民会館・文化ホールの
イベント・コンサート

■ 2016 爆笑！お笑いまつり in 各務原

日時 1月30日（土） ① 11:30～（開場 11:00～）
② 14:30～（開場 14:00～）

場所 市民会館

費用 3300 円（当日 3600 円、全席指定）

出演 アンガールズ、日本エレキテル連合、どぶろっく他

備考 3 歳以上は有料です

詳細 （株）エムズプロデュース ☎ 06-6351-2291

■森の小人の演奏会・音楽発表会

日時 1月31日（日） ① 9:55～（開場 9:40～）
② 12:20～（開場 12:10～）

場所 文化ホール

詳細 キルシェ総合教育研究所・寺本 ☎ 090-7314-0110

〒 504-0813 蘇原中央町 2-1-8

⑨ 月曜日（祝日を除く）



私たち、各務原太鼓保存会は、子どもたちを中心に幼児から大人まで、和太鼓の指導を通じて礼儀作法を身につけ、豊かな人間性を養っています。また健全な精神が育まれる環境を創り、1年を通して、市や自治会主催のお祭り・イベントなどに積極的に参加しています。さらに会員と市民の皆さんの交流を深めることを目的に、地域のコミュニケーション活動をより一層盛り上げるよう努めています。

各務原 太鼓保存会

掲載する団体・サークルを募集中！詳しくは秘書広報課 ☎ 058-383-1111（内線 2151）



去年から、市民を対象に太鼓体験教室を実施したり、和太鼓演奏が音楽療育の一環としても立証されていることから、知的・身体障がい者の方々を対象とした太鼓体験教室を開催したりしてきました。参加された方から「太鼓を思いきり叩ける機会がないので嬉しかった」など、たくさんの喜びの声をいただきました。今後は1月2日に加佐美神社、10日に成人式、2月14日に石川県の雷童大会、20日に那加中学校で演奏予定です。地域の皆さんが身近に感じていただけるよう、がんばっていききたいと思っています。皆さんの参加をお待ちしています。

詳細 各務原太鼓保存会・吉田 ☎ 058(382)4552



YASUMURA Yoshiyuki
「うだつの町並み」で有名な徳島県美馬市協町の出身。うどん打ちが特技で、講師を務めるほどの腕前。

CLOSE-UP 7ローズアップ

安村佳之さん | 国産旅客機「MRJ」飛行試験の機長を務める

世界中の注目のなか成功させた「飛行試験」の舞台裏

「不安より、早く飛ばしたいという期待感が強かったですね。濃紺のフライトスーツに身を包む安村佳之さんは、機長として臨んだ初飛行をそう振り返った。11月11日、初の飛行試験を行った国産旅客機「MRJ（三菱リージョナルジェット）」。50年ぶりの国産機として、日本をはじめ世界中から高い注目と期待が集まった。「必ず成功を」という重圧。しかし、仲間のサポートもあって、「普段どりの気持ちで飛ぶことができた」という。

「小さいころから飛行機が大好きだった」という安村さんは、高校卒業後、航空自衛隊へ入隊。30歳から岐阜基地に赴任し、テストパイロットとしてのキャリア

アをスタートした。その後、三菱重工業(株)に籍を移し、平成20年の三菱航空機(株)設立からMRJの開発に携わる。最新技術を誇るMRJだが、「開発の初期はコクピットも木と紙でした」と安村さん。これまで操縦桿を握った航空機は33機種。豊富な経験と知識が、半世紀ぶりの国産機の開発を支えている。

平日はパイロット、そして休日にはボランティアという別の顔を持つ安村さん。緑苑地区の社会福祉協議会長、そして航空宇宙科学博物館でもボランティアとして多忙な日々を送る。緑苑では、空家を活用した交流拠点「ふらっと」の立ち上げや、地域通貨の導入など画期的なアイデアで地域を盛り上げている。

MRJの初飛行から約2カ月。今後、安全性などの確認のため累計2500時間に及ぶ飛行試験が待っており、「大変なのはこれから」と気を引き締める。世界の注目を集める安村さんとMRJの挑戦は、まだ始まったばかりだ。

子ども館 だより

「絵本タイム」

子ども館では、平日の「みんなであそぼ」の時間に「絵本タイム」を設けています。お子さんは、お気に入りの絵本をお母さんの膝の上で読んでもらい温かい親子の時間を過ごしています。絵本を通して親子のふれあいを楽しめませんか。

「すあもんどり事業」

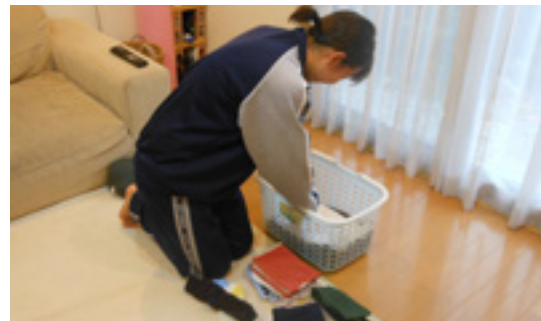
1歳になったお子さんを子ども館でお祝いします。
日時 2月24日(水) 11時～11時30分
場所 市内全子ども館
対象 市内在住の平成27年1月1日～31日生まれの子
備考 案内状の入った封筒と、同封の引換券を持参
2月のあかちゃんあつまれ
お子さんと一緒に遊んだり、お母さん同士の交流を

したりしませんか。

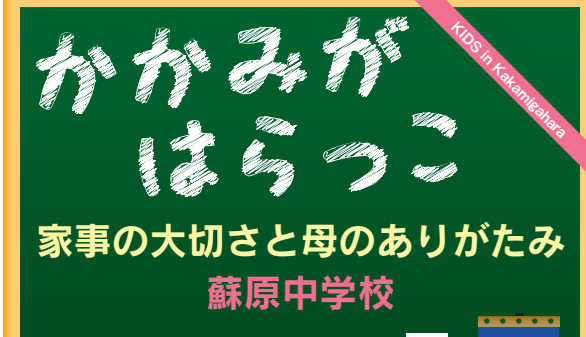
日程 ▽あさひ 2月16日(火) ▽さくら・かわしま 17日(水) ▽うめま東 22日(月) ▽そはら 23日(火) いずれも14時～15時
対象 1歳未満のお子さんとその保護者

2月の小学生チエス教室
初心者の子にも、丁寧に教えてもらえます。
日程 2月6日・20日 いずれも土曜日 13時30分～15時30分(当日受付)
場所 蘇原コミュニティセンター2階(蘇原野口町1-1)
備考 保護者の参加も可

子ども館 (開館9時～17時)
さくら(那加校町2、総谷福祉会館2階) ☎ 058(388)7613 木・祝日休
あさひ(鶴沼朝日町3) ☎ 058(370)0500 月・祝日休
うめま東(鶴沼東町6) ☎ 058(379)1177 木・祝日休
そはら(蘇原野口町1、蘇原コミュニティセンター2階) ☎ 058(388)5288 月・祝日休
かわしま(川島松原町、川島健康福祉センター1階) ☎ 0586(89)2634 土・日・祝日休



蘇原中学校では毎年1年生の総合的な学習の時間に、親子逆転体験を行います。親子逆転体験とは、毎



かかみがはらっこ
家事の大切さと母のありがたみ
蘇原中学校



日家事をしているお家の人が学校で授業を受け、私たちが家で掃除、洗濯、食事物くりなどの家事をして、親と子を半日だけ逆転させる学習です。

この体験の中で、私が一番苦労したのは食事づくりです。時間までに夕食を作り終わらなければいけなかったので、段取りがすごく大切でした。違うことを同時にしたり、つくる順番を考えたり、料理をするのも頭を使わなければいけなくて、思っていた以上に疲れました。また、ごはんを炊くのを失敗したり、

量を間違えたりしてしまい、毎日短時間でこれ以上のことをしている母のことを、本当にすごいと思いました。

その他の掃除や洗濯などの家事についても、母がしているのを見ると簡単そうに見えるのに、いざやるとなると簡単なことではなかったです。

でも、夕食を美味しいと言ってもらえたり、洗濯掃除もほめてもらえたりして、とてもやりがいを感じました。

私は今まで、「学校があつたから」とか、「勉強している方が疲れるし」などと思つて、家の手伝いをあまりしていませんでした。しかし今回の体験を通して、毎日仕事で疲れている中でも、家事をしている母のありがたみが、よく分かりました。また、母の大変さを身をもって理解できました。体験で学んだことを学んだままにせず、家族の一人として自分の役割を見つけて、少しでも母を楽にしたい、と心から思いました。

文・1年 松岡梨乃さん

各務原に翔ける

14

作・大堀一志
挿絵・廣江貴子

世界の列強国の植民地拡大主義により第一次世界大戦が勃発し、それに日本も参戦。中国の青島などを獲得した日本はシベリアにも出兵する。そして、それらの戦費捻出の煽りを受けて国内では物価が高騰し、特に米の値段が異常に上がり富山県滑川地方で端を発した米騒動が全国に波及しつつあった。さらにスペイン風邪と呼ばれた疾病が大流行し、世の中が騒然としていた。また、堺利彦や山川均らによる社会主義運動も盛んになり、後にこれが発展して共産党が誕生することになる。そんな中、国政では原敬が政友会を中心とした内閣を結成し、国情安定に躍りとなっていた。

しかし、蘇原村に住む竹男には、このような急進的な動きなどはなかなか知る由もなかった。したがって、茂男に誘われて出掛けた寄り合いの席で

聞く断片的な情報の一つ一つが新鮮に受け取れ、今まで何も知らずにいたのを恥ずかしく感じた。



「お父つあんも、ご飯にしまよい」
勘助と竹男の間にやや不穏の雰囲気を感じ取った母のとしが、すばやく勘助に声を掛けた。そして、竹男にも「兵頭君からハガキが来とったよ」と声を掛けながら、囲炉裏の汁鍋の蓋を取って中を覗き込んだ。
竹男はハガキを手に取り、しばし懐かしい文字に見入っていたが、やがて裏返した。

— つづく

【これまでのあらすじ】大正7年（1918年）の稲葉郡蘇原村。蘇原尋常小学校を卒業した平田竹男は、友人の穀・兵藤と「10年後に集まろう」と約束する。全国的な「小作組合」結成の動きを受け、竹男も蘇原村の寄り合いに誘われ…

交通安全への思いが詰まった作文

交通安全県民運動の一環として、毎年行われている「交通安全作文表彰」。今年は、市内小学校の選考を経た95点を審査し、各学年から最優秀賞1人と優秀賞2人の計18人を表彰しました。

12月16日には、市役所で表彰式が行われ、受賞者を代表して緑苑小6年の谷口彩水さんが作文を朗読。「これからも無事故で登下校できるよう、がんばります」と、交通安全への思いを元気に読みあげました。



市交通安全作文表彰式

サンタさん、プレゼントをありがとう

市内保育所のクリスマスパーティーに、サンタクロースが訪問しました。この訪問は、各務原国際協会と市内3ロータリークラブの協力で実施されており、市国際交流員のジェイソン・ヴァンミーターさんがサンタクロースに扮しています。

12月17日、サンタクロースは那加中央保育所を訪問。サンタさんが、年少～年長の児童126人に1人ずつプレゼントを渡すと、児童は「サンキュー！」と、笑顔で受け取りました。



サンタクロース保育所訪問



学びの森プロムナード



市民カメラマンフォトルポ

学びの森南側の「学びの森プロムナード」は、イチョウとメタセコイヤが約300m続く並木道。各務原を代表する、黄葉スポットです。

【市民カメラマン：富田博道さん】

11月3日に行われた「マーケット日和」を撮影するため、学びの森を訪れました。季節ごとに美しい姿を見せる、「学びの森プロムナード」。黄葉には早いかなと思いましたが、イチョウが色付いたので撮ってみました。

伝統のおせちとアイデアおせち



伝統のおせちを、アイデアで手軽に！

12月15日、西ライフデザインセンターで、「手軽に作る！伝統のおせちとアイデアおせち」講座が行われました。家庭でも実践できる、簡単なおせち料理を学ぼうと、14人が参加。この日は、「田作り」や「かまぼこ」をアレンジしたものなど、6種類のおせち作りに挑戦しました。

忙しい年末にぴったりな、日持ちのする料理を学んだ参加者の方は、「簡単にできたので、家でも作ってみたいです」と、満足の笑顔でした。

今号の表紙を飾った

匠ファイル



FILE No. 044

刀削麺職人
(とうしょうめんしょくにん)

中国山西省の伝統料理である刀削麺。生地を塊から麺を削り飛ばす独特の製法により、麺の断面は中心が厚く、モチモチした食感となります。
于俊浩さんは、この道16年の料理人。本場中国をはじめ、名古屋や犬山市のお店を経て、4年前から鶴沼南町の中華料理店で腕を振るっています。
于さんは、山西省出身の師匠のもとで刀削麺作りのノウハウを習得。「独特な製法のため、生地を削る刃の角度や力の入れ具合など、多くのコツがある」といいます。素早く削られた麺が、鍋へ吸い込まれる光景は、まさに職人技。そんな于さんの味を求め、お店にはたくさんの常連客が足を運びます。使い慣れた道具と職人の技が、中国伝統の味を守り続けています。



羊毛フェルト
さる
「申」

羊毛だから出せるあたたかさ

羊毛フェルトを始めて4年になります。羊毛フェルトの魅力は、何と言ってもやさしい手触りと見た目です。羊毛を針で紡ぎ、形にするのは時間がかかる作業ですが、完成したときの嬉しさはひとしお。今まで作った作品一つ一つに愛着があります。今後もいろいろな作品にチャレンジしていきたいですね。

ギャラー 市民 CITY GALLERY



坪内裕子さん
(川島北山町)

元気 ツズ



平光 玲菜ちゃん (H26.12.20 生)

いつも元気いっぱいの玲菜ちゃん。これから
もすくすく大きくなってね。
(竜一さん・春佳さん、川島河田町)



ひがし ことな 琴菜ちゃん (H25.6.19 生)
たいよう 大遥ちゃん (H27.1.29 生)

毎日、弟のお世話をしてくれる琴ちゃん。お
姉ちゃん大好きな大遥君。仲良し姉弟だよ。
(勝也さん・千絵さん、鶴沼西町)